

市有地を入札で売却します

入札参加申し込みは
8月22日(月)～9月22日(木)

市では自主財源確保の取り組みの一つとして、将来的に利用する計画のない市有地を売却しています。売却方法は入札で行い、入札に参加するためには、あらかじめ申し込みが必要です。市財政課管財係で配布している募集要領などを参考に、入札にご参加ください。

■売却物件(地目はすべて宅地)
物件番号1 ▽所在地 高島字西ノ前
283番13▽面積 121・83㎡▽最低売却価格 155万9000円▽用途区域 指定なし▽建ぺい率 70%▽容積率 200%
物件番号2 ▽所在地 大和町鷹ノ尾
字畦無65番1▽面積 1812・74㎡▽最低売却価格 2265万9000円▽用途区域 指定なし▽建ぺい率 70%▽容積率 200%
物件番号3 ▽所在地 三橋町柳河字
北寺814番2▽面積 186・16㎡▽最低売却価格 493万3000円▽用途区域 準工業地域▽建ぺい率 60%▽容積率 200%
■申込資格
①個人・法人を問いません。2人以上の連名(共有)による入札参加もできます。

②市内居住の有無は問いません。
③市税の滞納がある人、成年被後見人、被保佐人、被補助人、未成年者、破産者で復権を得ない人、柳川市職員、暴力団員は申し込みできません。
■入札参加申込期間
8月22日(月)～9月22日(木)
■入札日時
9月29日(木)▽物件番号1 午前9時30分▽物件番号2 午前11時▽物件番号3 午後2時
※受付時間は、いずれの物件とも入札時間の30分前から入札時間まで
■入札会場
市役所柳川庁舎2階第3・4会議室
問い合わせは、市財政課管財係(☎77・8433)まで。

ファミ・サポがサービスを開始

柳川市ファミリー・サポート・センター「よかばんも～」が8月2日、水の郷で開始式を行いました。式では、金子市長らのあいさつに続き、おまかせ会員の吉田佳代子さん(恵美須町)と、おねがい会員の古賀美由紀さん(辻町)が意見発表。吉田さんは「お子さんを預かるだけでなく、子育ての悩みについての相談にも乗りたい」と意欲を見せたほか、古賀さんは「3人の子育てに、手が回らなかったり、体力が続かなかつたりすることもある。サービスの開始で心が軽くなった気がする」と期待を寄せました。



式の後、センターで金子市長が受付を行った



【上】SOYハンバーグの盛り付けをする菜美季の原田隆晴さん 【下】試作品のSOYハンバーグ(左)とシジミのチャウダー



今年も進行中 うまかもんづくり

素材は大豆とシジミ、海苔餃子
市内11の事業者が試作中



市内で生産される特産物を使って、新しい名物を作る「柳川のうまかもんづくりぐっちょ」が今年も、市内の11の事業所が参加して行われています。今回、選ばれた素材は大豆とシジミ、そして海苔餃子の3種類です。参加している事業所では8月31日の発表会に向けて試作中。その中で、間の洋風総菜店「菜美季」を訪ねてみました。

菜美季は平成17年4月、現在の場所にオープン。主にカレーやハンバーグなど洋風総菜の冷凍食品を製造販売しています。代表の原田隆晴さんは、県内や鹿児島などの料理店やホテルで腕を磨き、市役所の近くでレストランも営んでいました。
今回のうまかもんづくりぐっちょの素材3種類のうち、原田さんが選んだのは大豆とシジミ。大豆入りのハンバーグ「SOYハンバーグ」と「シジミのチャウダー」を試作中です。
SOYハンバーグは、柔らかく煮込んだ大豆をそのまま、生地に混ぜ込んだもの。大豆のうまみを生かすため、ソースは醤油ベースとし、さっぱりした味付けになっています。
一方、シジミのチャウダーは、シジミを使ったクリームスープです。殻のまま入ったシジミが存在感を示し、ま

ろやかで優しい味です。
それぞれの商品を開発する上での工夫を尋ねると「大豆独特のくせを消すためにクリームで煮込んだこと。シジミはもともと優しい味なので、風味を出すために、あえて冷凍しました」と原田さん。「大豆とシジミは健康にもよく、さっぱりと仕上がったので、ご家族で召し上がってほしい」と自信をのぞかせました。

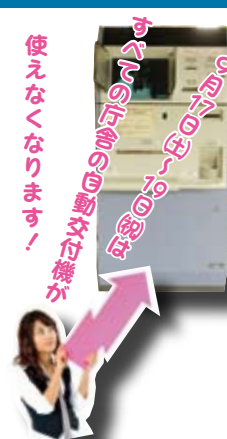
消費者モニターを募集

柳川ブランド推進協議会は、消費者の率直な意見を商品の開発や改良に生かすため、消費者モニターを募集します。
■募集人数 40人程度(応募者多数の場合は抽選により決定)
■条件 柳川に興味がある20歳以上の人で、年間3回程度のアンケートに協力できる人。回答に要する郵便代などは自己負担となります。また、謝礼はありません。なお、任期は2年です。
■応募締切 9月30日(金)、郵送の場合は当日の消印有効
■応募方法 市役所各庁舎と各市立公民館、各図書館に備え付けの用紙で応募してください。電子メール(yokavanou-0930@city.yokogawa.lg.jp)やファクス(FAX 76・1135)、電話からも応募できます。
問い合わせは、市柳川ブランド推進室(☎77・8722)まで。

10月3日から自動交付機で所得証明などの税務証明が取れます

10月3日から、自動交付機で住民票や印鑑証明に加え、税務証明書を発行します。発行できる証明書は次のとおりです。
▷所得証明書、所得課税証明書▷納税証明書(市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)▷軽自動車税車検用納税証明書

利用はお手持ちの市民カードでできます。お持ちでない人は柳川庁舎市民課、大和・三橋庁舎市民サービス課にお申し込みください。



■自動交付機の利用停止のお知らせ

システムの変更や電気工事のため、次の期間、各庁舎の自動交付機が使えなくなります。13日から16日までは、各庁舎の窓口か柳川庁舎の自動交付機をご利用ください。
▷大和庁舎=9月13日～19日▷三橋庁舎=8月20日、9月13日～19日▷柳川庁舎=9月17日～19日

問い合わせは、市民課(☎77・8472)まで。